

2018 年度事業報告（幼稚園）

1. 基本方針
 広島女学院ゲーンズ幼稚園は、
 ○子ども一人ひとりが、神様から愛されたかけがえのない存在であることを知り、受け入れられていることを感じる。 ○身近な自然や環境との関わりを通して、健康な心身を育み、豊かな情操を培う。
 ○子どもが、お互いの個性の違いを認め合い、共に育ちあう。
 ことを目標とする。
 この目標を達成するために 2018-2022 年度の 5 か年で、(1) キリスト教保育の実践、(2) 持続可能な幼稚園の実現に向けた取り組み、(3) 開園 130 周年記念事業に取り組む。その初年度、2018 年度はキリスト教保育についての実践的共通理解 ②新任教員研修計画の改訂 ③子育て支援センター構想 ④職務の合理化・省力化 ⑤施設設備計画 ⑥130 周年記念事業計画策定 に取り組むこととする。

2. 具体的アクション

第 2 次中期計画 (行動計画)	2018 年度事業計画	目標達成のための手段及び具体的な目標等	事業報告																					
(1) キリスト教保育の実践 ア 全教職員による建学の精神の理解 イ 新任研修計画と保育内容データベース化	①キリスト教保育についての実践的共通理解 幼稚園教育要領の改訂を受け、本園の教育課程、および新キリスト教保育指針との整合性を確認する作業を行う。必要に応じた、教育課程の見直しを行う。 ②新任教員研修計画の改訂—第 1 段階 新任教員の研修課題は、時代とともに変容している。現状に見合った研修計画となるようにその課題を洗い出す。	①課題を以下の 3 つの観点から、洗い出しを行う。 ・礼拝 ・自由遊びの環境構成 ・集団活動の指導計画と環境構成 ②2018 年度新任教員からの聞き取り調査	①礼拝について ・キリスト教保育連盟夏期講習会 特別プログラム 「クリスチャンでない保育者が、保育の中で祈ること、聖書のお話を語ることの意義と実践」へ新任を含む若手保育者 5 名参加 ・9 月 5 日 (水) キリスト教保育連盟中国部会 新任保育者研修会「礼拝のお話をつくる」 講師：赤木敏之先生 キリスト教保育連盟編集委員 関西学院幼稚園園長 専任教員全員参加 ②過年度の新任教員からのキリスト教保育の実践への自己課題について聞き取り、その結果を当年度の新任研修プログラムに盛り込んだ。イエス・キリストが幼子を丸ごと受容したように、保育者が子ども、保護者を共感的に受容するところから保育活動が展開することの重要性を共有することができた。さらに、その前提となるのがまずは保育者一人ひとりが丸ごと受容され神様から愛されていることへの安心感、保育者集団としての相互理解であるが、2018 年度は 3 名の新任を迎え入れ、そのことについて努めたが、1 名の新任教員が 6 月末で退職することとなった。引き続き、新任教員、若手保育者を受容し、共感的に関わりながら、保育者として共に育っていけることを目標とする。 聖句のもとに月の保育のねらいが立てられていることを踏まえ保育実践にあたった。 園聖句 成長させてくださったのは神です <table border="1" data-bbox="1745 1501 2789 1869"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>聖書の箇所</th> <th>聖句</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>エフェソ 5 : 1</td> <td>あなたがたは神に愛されている子どもです。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ルカ 12 : 22</td> <td>空の鳥をよく見なさい。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>エフェソ 6 : 2</td> <td>父と母を敬いなさい。</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ヨハネ 4 : 13</td> <td>この水を飲むものは誰でもまた渴く。</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>マタイ 5 : 9</td> <td>平和を実現する人々は、幸いである。</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>マタイ 7 : 12</td> <td>人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなた方も人にしなさい。</td> </tr> </tbody> </table>	月	聖書の箇所	聖句	4	エフェソ 5 : 1	あなたがたは神に愛されている子どもです。	5	ルカ 12 : 22	空の鳥をよく見なさい。	6	エフェソ 6 : 2	父と母を敬いなさい。	7	ヨハネ 4 : 13	この水を飲むものは誰でもまた渴く。	8	マタイ 5 : 9	平和を実現する人々は、幸いである。	9	マタイ 7 : 12	人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなた方も人にしなさい。
月	聖書の箇所	聖句																						
4	エフェソ 5 : 1	あなたがたは神に愛されている子どもです。																						
5	ルカ 12 : 22	空の鳥をよく見なさい。																						
6	エフェソ 6 : 2	父と母を敬いなさい。																						
7	ヨハネ 4 : 13	この水を飲むものは誰でもまた渴く。																						
8	マタイ 5 : 9	平和を実現する人々は、幸いである。																						
9	マタイ 7 : 12	人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなた方も人にしなさい。																						

10	コリントI 3:6	成長させてくださったのは神です。
11	テサロニケI 5:8	いつも喜んでいなさい。
12	ヨハネの手紙I 4:9	神は独り子を世にお遣わしになりました。
1	ローマ12:15	喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。
2	コリントII 4:18	私たちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。
3	エフェソ5:8	光の子として歩みなさい。

○教育研究活動

●日本保育学会

1. シンポジウム 『日の丸・君が代と新しい指針、要領』
2. ポスター発表 『リスクマネジメントについての研究』

●ひろしま自然保育認証制度

1. シンポジウム 『キリスト教保育と自然』
2. ポスター発表 『ぼうけんのもりでの諸活動』

●日本ペスタロッチャー・フレーベル学会

国際フレーベル学会

1. エクスカーション 『公開保育』
2. シンポジウム 『フレーベルの原点、キリスト教保育』

○園内研修

日時	内容	対象	講師	
3~4月	保育のこころえ	新任教員		広瀬文庫
4月14日	実技 わらべうた	教員	平田香奈子	ホール
5月26日	講義 小児保健	教職員	捻橋 紀久	ホール
6月9日	フィールドワーク 食育	教員	谷田 創	広大農場
7月23日	声楽 賛美	専任教員	玉理 照子	ホール
8月21日	キリスト教保育の理解と実践	教員		ホール
8月22日	特別支援	教職員	河村 暁	
9月10日	自然教育	教職員	出原 大	ホール
9月15日	歌唱 声楽	教員	木村 正邦	
10月27日	特別支援	教職員	河村 暁	
12月1日	保育環境	教員		
1月13日	保育室環境	教員		
2月4日	自己点検・自己評価	教職員		
3月2日	野外活動と安全管理	教員	菊間 馨	
3月27日	保育環境	教員	菊間 馨	

○外部研修

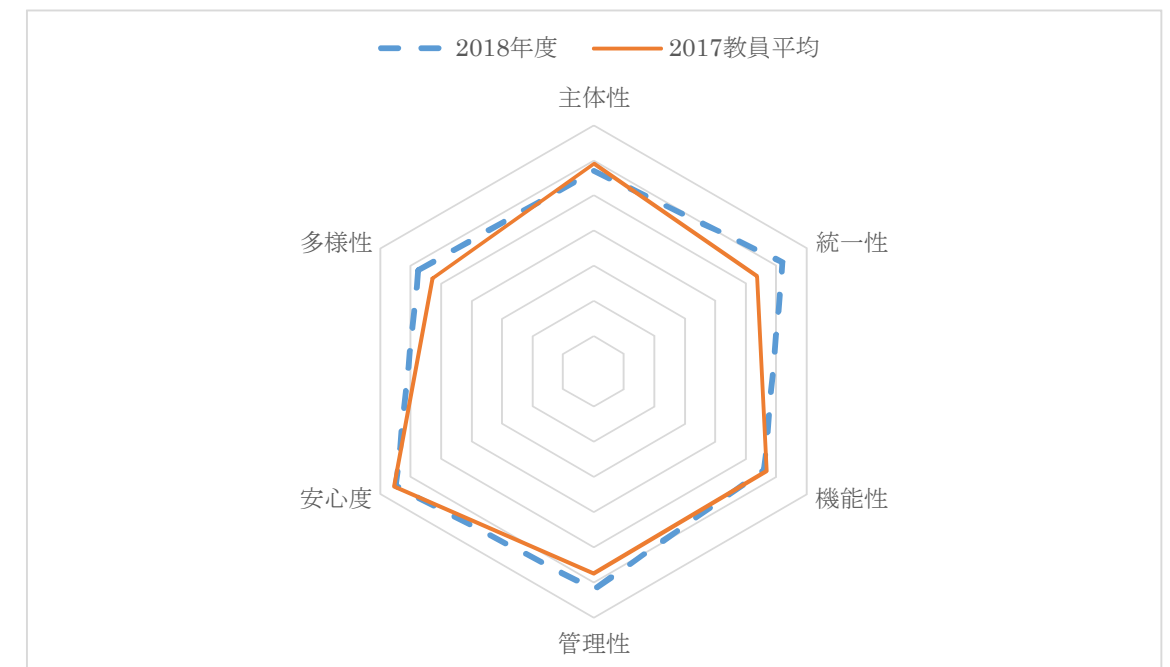
日時	主催	研修概要	参加人数
3月26、27	広島県私立幼稚園連盟	新任教員研修会	3
4月3日	キリスト教保育連盟中国部会		12
4月20、5月12日 6月16日、7月14日	広島創造アトリエ	創造共育セミナー	8
7月25、26、27日	キリスト教保育連盟	夏期講習会	6
8月1、2日	広島県私立幼稚園連盟	教育研究大会	10
8月18日	こどものとも社	絵本、児童文学	7
8月18日	幼児体育研究所	運動会パラバルーン	3
9月5日	キリスト教保育連盟中国部会	新任保育者研修会	2
9月19日	広島市私立幼稚園協会	新任教師研修会	2
10月31日	広島大学附属幼稚園	教育研究大会	15
11月14日	キリスト教保育連盟中国部会	秋季 特別支援講座	12
12月2日	広島大学附属三原幼稚園	研究大会 ESD	2
2月1日	流川こども園	ドラムサークル	10

○学校評価

- 自己評価・自己点検
- ・自己評価・自己点検評価シート

保育環境 自己評価・自己点検

評価・点検シート【2018年度専任教員平均】



			<p>できたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵画や造形など、学年及びクラスごとの保育室での活動を充実させることができた。 ・限られた時間、空間を有効に活用するため、学年ごとに外遊びの時間を分け、未就園児親子登園たんぽぽ広場の外遊びの時間帯に保育室内活動を計画するなど、管理体制を整えることができた。 ・怪我の件数を半減させることができた。 <p>改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外遊びの時間を学年ごとにしっかり分けたことで、時間や安全管理の強化を推進したが、異年齢交流の機会を大幅に奪うことにつながった。異年齢交流の機会を確保しながら、安全管理に努める具体的な方策を検討する。 ・怪我の件数は半減したが、これまでにない傾向の救急搬送や頭蓋骨陥没という重大な事故が発生した。リスク管理、特にハザードを一つ一つ消していくこと。 ・造形活動を中心とした一斉活動の内容の充実は図ることができたが、幼児の自由な発想での創作活動においては、十分な環境整備を行うことはできていない。自由遊びの環境構成について、全教員で具体的に取り組む必要がある。 ・外遊び環境を、教員一人ひとりが主体的に考え、構成することができていない。教員一人ひとりが自分のこととして、外遊び環境をとらえ、責任をもち、具体的な環境構成に取り組むことができるよう、環境チームを結成する。 <p>・ヒヤリハット報告書 → 2019年度ハザードマップ作製</p> <p>・事故怪我報告書 *別紙 事故怪我報告書</p> <p>●保護者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春季保育参観アンケート ・2学期保育参加アンケート ・3学期保育参観アンケート ・育児相談件数（園対応） ・発達相談（特別支援スーパーバイザー対応） <p>●外部評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価アンケート 大阪城南女子大学 ・外部評価委員 広島フィールドミュージアム副代表 菊間馨 講評「ゲーンズ幼稚園の気になるところ」
<p>(2) 持続可能な幼稚園の実現</p> <p>ア 子育て支援諸活動と幼大連携の連動プロジェクトの推進</p>	<p>③幼稚園として歩む本園が担うべき地域の子育て支援センター機能についての計画策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育時間終了後、安心して過ごせる環境づくりに段階的に取り組む。 ・育児相談と居場所づくり 	<p>③他園、他養成機関が実践している『子育て支援センター機能としての諸活動』を調査し、将来計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量的に拡大する預かり利用児の居場所づくり、生活動線の視点、安全管理の視点から見た子育て支援専用スペースの計画案を立 	<p>③他校の取り組み調査報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西学院幼稚園について 子育て支援センター（預かり保育、発達相談、子育て広場等）は、西宮市からの補助金（運営費全体の1割以下）を活用しながら、大学の研究機関としての位置づけで大学予算で運営している。 ・文化学園大学について

<p>イ 業務体制の見直し・業務の効率化</p> <p>ウ 施設・設備計画</p>	<p>・幼大連携による子育て支援を実現するための環境整備計画を立てる。</p> <p>④職務の合理化・省力化</p> <p>・保育活動記録の写真撮影、販売の業務見直し</p> <p>⑤施設設備計画</p> <p>1) ホールトイレ</p> <p>2) 空調</p> <p>3) 照明</p> <p>4) 外遊具</p> <p>5) 建具</p> <p>6) 屋根の塗り替え計画</p>	<p>てる。</p> <p>・支援を必要とする園児、保護者への、療育施設や専門家との連携を強化し継続する。</p> <p>・保護者同士の交わりの場を提供するオープンスペースと人的環境づくりの計画を立てる。</p> <p>④保育情報管理システム「れんらくアプリ」の段階的導入、第2段階によって、保護者、家庭との双方向の連絡体制を図る。</p> <p>・指導要録、保育記録、指導計画等の電子化により省力化を進める。</p> <p>・預かり金の自動振替への切り替え</p> <p>⑤施設設備整備計画</p> <p>・ホールトイレ 2018年度内に完成を目指す。</p> <p>・空調設備 2保育室について更新する。</p> <p>・天井の高いホールから段階的にLED化を進める。</p> <p>・1994年度から使用している園庭総合遊具を更新する。</p> <p>2020年度までの3年計画で進める新しい園庭総合遊具への切り替えの第1段階として、3歳児保育室前、砂場周辺に新たな外遊具を設置する。</p> <p>・優先順位を決めて、更新の必要な箇所から新しい建具に入れ換えを行う。</p> <p>・屋根塗り替えの計画を立て、時期、費用等の検討を行う。</p>	<p>大学が運営主体。市からの補助金は受けていない。学生のアクティブラーニングの場として活動。</p> <p>・修道大学（元鈴ヶ峯）について 担当教員からの情報待ちの状態。</p> <p>●預かり保育利用状況</p> <p>在園児対象、通常保育日保育時間前後7：30～8：30 14：00～18：30 長期休暇中7：30～18：30 土日休業</p> <table border="1" data-bbox="1694 499 2614 730"> <tr> <td></td> <td>2015</td> <td>2016</td> <td>2017</td> <td>2018</td> </tr> <tr> <td>開設日数</td> <td>231</td> <td>231</td> <td>230</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>延利用児数</td> <td>3694</td> <td>4791</td> <td>5072</td> <td>4976</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>2,834,800</td> <td>3,831,500</td> <td>4,109,000</td> <td>3,964,600</td> </tr> <tr> <td>延担当保育者</td> <td>231</td> <td>462</td> <td>575</td> <td>672</td> </tr> </table> <p>④「れんらくアプリ」バス通園の出欠乗車キャンセル情報</p> <p>・指導要録の完全電子化</p> <p>・預かり金（絵本代、保育用品代等）の自動振替移行（個別の申し込み絵本、写真販売の一部、献金入園願書代、入園審査料、入園料等）</p> <p>⑤施設設備整備計画</p> <p>・ホールトイレ 3月末完成</p> <p>・空調 図書室、年少保育室</p> <p>・LED照明の情報収集 概算見積もり 次年度事業化</p> <p>・園庭総合遊具 既存の遊具の応急処置と環境整備カラカラハウス、ツリーハウス、たき火広場の整備、第1弾完了</p> <p>・屋根の塗り替え計画については、2019年度以降に持ち越しとした。</p> <p>○2018年度 幼稚園基礎資料</p> <p>●園児数（5月1日）</p> <table border="1" data-bbox="1694 1629 2801 1860"> <tr> <td>2017年</td> <td>女児</td> <td>男児</td> <td>合計</td> <td></td> <td>2018年</td> <td>女児</td> <td>男児</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>年長</td> <td>37</td> <td>44</td> <td>81</td> <td></td> <td>年長</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>年中</td> <td>41</td> <td>33</td> <td>74</td> <td></td> <td>年中</td> <td>29</td> <td>40</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>年少</td> <td>28</td> <td>35</td> <td>63</td> <td></td> <td>年少</td> <td>32</td> <td>34</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>106</td> <td>112</td> <td>218</td> <td></td> <td>合計</td> <td>106</td> <td>109</td> <td>215</td> </tr> </table>		2015	2016	2017	2018	開設日数	231	231	230	224	延利用児数	3694	4791	5072	4976	利用料	2,834,800	3,831,500	4,109,000	3,964,600	延担当保育者	231	462	575	672	2017年	女児	男児	合計		2018年	女児	男児	合計	年長	37	44	81		年長	45	35	80	年中	41	33	74		年中	29	40	69	年少	28	35	63		年少	32	34	66	合計	106	112	218		合計	106	109	215
	2015	2016	2017	2018																																																																					
開設日数	231	231	230	224																																																																					
延利用児数	3694	4791	5072	4976																																																																					
利用料	2,834,800	3,831,500	4,109,000	3,964,600																																																																					
延担当保育者	231	462	575	672																																																																					
2017年	女児	男児	合計		2018年	女児	男児	合計																																																																	
年長	37	44	81		年長	45	35	80																																																																	
年中	41	33	74		年中	29	40	69																																																																	
年少	28	35	63		年少	32	34	66																																																																	
合計	106	112	218		合計	106	109	215																																																																	

地域：学区数／園児数	小学校名	3歳児	4歳児	5歳児	合計
東区：7／139	早稲田	10	16	15	41
	牛田	23	19	23	65
	牛田新町	6	2	3	11
	戸坂	1	2	3	6
	尾長	6	2	6	14
	東浄	0	0	1	1
	矢賀	1	0	0	1
中区：4／38	白島	8	11	8	27
	幟町	2	4	3	9
	中島	0	0	1	1
	神崎	0	0	1	1
南区：7／17	皆実	1	0	0	1
	荒神町	1	0	0	1
	黄金山	1	0	1	2
	段原	1	3	1	5
	大洲	0	2	0	2
	翠	0	1	1	2
	比治山	0	1	3	4
西区：2／2	三篠	0	1	0	1
	大芝	0	0	1	1
安佐南区：11／17	古市	1	0	1	2
	緑井	1	0	0	1
	東野	1	1	1	3
	中筋	1	0	0	1
	大町	1	0	1	2
	西原	0	1	0	1
	毘沙門台	0	1	0	1
	春日野	0	1	1	2
	祇園	0	0	2	2
	原	0	0	1	1
佐伯区：1／1	川内	0	0	1	1
	五月が丘	0	1	0	1
府中町：1／1	府中	0	0	1	1

			<p>●バス運行 牛田、戸坂、白島、幟町、光町、南区段原中央通り、安佐南区祇園新道</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1994</th> <th>2001</th> <th>2005</th> <th>2006</th> <th>2008</th> <th>2013</th> <th>2014</th> <th>2017</th> <th>2018</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園児数</td> <td>169</td> <td>196</td> <td>181</td> <td>193</td> <td>202</td> <td>205</td> <td>220</td> <td>218</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>バス利用児数</td> <td>67</td> <td>83</td> <td>97</td> <td>108</td> <td>126</td> <td>145</td> <td>144</td> <td>161</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>バス利用率</td> <td>39.6</td> <td>42.3</td> <td>53.6</td> <td>56.0</td> <td>62.4</td> <td>70.7</td> <td>65.5</td> <td>73.9</td> <td>71.2</td> </tr> <tr> <td>バス台数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>バスコース</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	年度	1994	2001	2005	2006	2008	2013	2014	2017	2018	園児数	169	196	181	193	202	205	220	218	215	バス利用児数	67	83	97	108	126	145	144	161	153	バス利用率	39.6	42.3	53.6	56.0	62.4	70.7	65.5	73.9	71.2	バス台数	1	1	1	2	2	2	3	3	3	バスコース	2	2	2	3	4	4	5	6	6
年度	1994	2001	2005	2006	2008	2013	2014	2017	2018																																																						
園児数	169	196	181	193	202	205	220	218	215																																																						
バス利用児数	67	83	97	108	126	145	144	161	153																																																						
バス利用率	39.6	42.3	53.6	56.0	62.4	70.7	65.5	73.9	71.2																																																						
バス台数	1	1	1	2	2	2	3	3	3																																																						
バスコース	2	2	2	3	4	4	5	6	6																																																						
(3) 開園 130 周年記念事業の推進	<p>⑥幼稚園開園 130 周年記念事業 (2022 年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育記録、園の取り組みの事業内容を取りまとめる <p>『食育—土づくり、園芸、果樹、おやつ作り』</p> <p>『根を育てる—ケヤキの木の物語』</p> <p>『ぼうけんのもり—単一性と多様性』</p> <p>『いのち—身近な動物との出会い』</p> <p>『水辺の物語』他</p>	⑥委員会を立ち上げ、事業計画を作成する。	<p>⑥ 7月 幼稚園創立 130 周年事業計画委員会開催</p> <p>出版物 編集会議</p> <p>11月 『水辺の物語』第1回編集会議 ページレイアウト、写真データ収集</p> <p>1月 第2回編集会議</p>																																																												